

2019年10月11日

業界初コミュニケーションAIを搭載した生活習慣改善アプリ ～「QUPiO With」サービス提供開始～

SOMPOヘルスサポート株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：角 秀洋、以下「SOMPOヘルスサポート」）は、コミュニケーションAI^(*1)を搭載し「利用者の生活に”寄り添い”」健康行動へ導くサポートを行うことを目指した生活習慣改善を支援するアプリを開発しました。第1弾として、2019年12月より保健指導で利用するアプリ「QUPiO With（クピオウィズ）」として新たにサービス提供を開始します。

*1 コミュニケーションAI：会話によるコミュニケーションが可能な人工知能

1. 背景・目的

SOMPOヘルスサポートは“より多くの「こころと身体の健康」の実現に貢献”の企業理念のもと、特定保健指導を中心に生活習慣（主に食事、運動、睡眠、喫煙等の習慣）の改善を支援するプログラムを提供しております。

生活習慣の改善は日々の積み重ねが大切であり、セルフモニタリング^(*2)など継続した行動が重要です。セルフモニタリングを効率的に行うために様々なアプリがあります。しかし、日常には誘惑が溢れていて、多くの方々は「健康への意識・優先順位が低い」「モチベーションが維持できない」といった理由で「行動を開始できない」「途中でやめてしまう」など、利用者のモチベーションを継続するための対策が課題となっていました。

このような課題を解決するため、コミュニケーションAIを活用し、「利用者に寄り添いフォローする」「会話をしながら気づきを与える」など、利用者がいつの間にか継続して使い続け、健康活動へ導くサポートを行うことを目指します。

*2 セルフモニタリング：利用者自身が生活習慣について記録すること

2. 本サービスの概要

日々のモニタリング機能（体重、歩数の記録）、保健指導機能（スケジュール確認、行動目標の振り返り）に加え、それをサポートするコミュニケーションAIを提供します。

（詳細は<別紙>をご参照ください）。

3. コミュニケーションAIの概要

- ・ 人型のコミュニケーションAIが話しかけてきます。
質問に対する回答を行う形式であり、自然で連続性のある会話を行います。
- ・ 会話で得た情報から利用者の理解を深め（記憶し）、利用者ごとにパーソナライズ化された会話を行います。
- ・ 会話の中で「気づき」を与え、励まし、アドバイスを行います。
- ・ 「天気」「最新ニュース」などの日常の情報を提供します。

4. 今後の展開

SOMPOヘルスサポートは、これまでに培った知見やノウハウとデジタル等の先進的技術を活用し、中核となる保健指導事業の高度化と拡大を進めます。

2019年11月26日、27日に東京で開催される「データヘルス・予防サービス見本市2019」に当アプリを出展予定です。

以上

別紙 「QUPiO With (クピオウィズ)」の詳細

(1) アプリ名称

SOMPOヘルスサポートが医療保険者様向けに提供している情報提供サービスのブランドである「QUPiO (クピオ)」、利用者に“寄り添う”の意味を込めた「With (ウィズ)」を組み合わせています。

今回搭載したコミュニケーションAIが、「参加者の生活に“寄り添い”健康行動に導くサポートを行うこと」を目指しています。



QUPiO



With

(健康情報提供サービスブランド)

(参加者に“寄り添う“)

(2) 内容 (主なメニュー)

本サービスは一部機能を除き、保健指導参加者だけでなく、一般の方にもご使用いただけるサービスです。

① コミュニケーション AI 機能

② モニタリング機能

体重・腹囲・歩数等の記録を行うことができます。
記録した内容は、グラフで可視化されます。

③ 保健指導機能 (保健指導参加者のみご利用可能)

保健指導スケジュールの確認や行動目標の記録、支援結果の確認等を行うことができます。

①

②

③



< 「QUPiO With」のアプリダウンロードはこちら (2019年12月から) >

(iOS) <https://itunes.apple.com/jp/app/id1478849897>

(Android) <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.sompohs.helreco.app&hl=ja>